

令和元年度屏風ヶ浦地域ケアプラザ事業計画書・事業報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	<p>公正・中立性の確保する為に、相談受付時に「ハートページ」や主任ケアマネージャが作成している「磯子区ケアマネ空き情報」を活用し、相談者が自由に選択できるように配慮する。また重要事項説明書にも記載し契約の際等に顧客に相談をすることで周知を図る。</p> <p>交流の貸館業務に関しても「貸館マニュアル」に準じて実施をする。多くの方に貸室を利用できるように月初に「貸室希望票」にて団体の希望を確認し、希望の調整を団体とすることですべての団体が万遍なく利用できるように調整をしている。すべての職員が同様の対応ができるよう所内会議で共有するとともに、新任の職員に対してOJTを実施する。</p>	<p>法人統一帳票の「ヒヤリハット報告書」や「事故報告書」を活用して、事故の可能性を把握し、また、行政からの市内事業所の事故報告や他事業所でおこった事故に関して共有することで自施設でも起こりうる可能性があることを認識し、事故の予見、予防に活用する。職員に対しても事故防止、個人情報の保護に関する研修を年1回以上実施する。年度途中にて新たに配属された職員にはその初日に研修を行っていく。FAXや郵送など個人情報を外部に発信する際には、必ず2人以上で手順を確認していく。その際、指差し確認及び声を出して確認をするようにする。また、個人情報保護に関する倫理規定を法人として定めており全職員に毎年配布される「品質方針書」にも記載し周知を図るとともに、漏洩事故が発生しないよう注意喚起をしていく。</p> <p>書類の保管場所も最終退館者はチェックリストを基に、施錠状況を確認していく。</p>
実績	<p>相談を受けた際、必ずハートページを持参し相談対応を実施することで、相談者が自由に事業者の選択ができる環境を提供することができた。</p> <p>地域交流部門の業務に関しても、団体の方々に公平に利用して頂けるよう希望の調整を行う事で、特に利用についての不公平感からの苦情についても発生していない。</p> <p>全職員による対応については、窓口での受付関係については書類の受け渡しの部分までは同様の対応として周知し、利用の調整部分は地域交流職員が窓口として一本化し、共通対応を徹底することができた。今後は新任職員が入職した際等OJTにおいて共有、徹底できるように努めてく。</p>	<p>事業所内研修については、年度初めに個人情報保護及び事故防止についての研修を実施し、報告書等の記載も含め報告順序も復習を兼ねて実施した。残念ながら郵送の際に誤送付が発生してしまったが、その後対策を行う事で個人情報漏えい事故は発生していない。また、事故全般についても発生していないことから、次年度も無事故無漏えいを目指して業務を行っていきたいと考えている。</p>

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	サービスBや地域の資源を活かしていきながら、個々の目標や希望に向けた計画を作成し実行することが出来る。	包括との連携を密に行い、地域の社会資源を活かして、質の高いケアマネジメントを実行することができる。
職員体制	ケアマネジャー2名 主任ケアマネジャー1名 社会福祉士2名 保健師 1名	ケアマネジャー1名・主任ケアマネジャー2名
利用者実績(人)	4月	4月
	5月	5月
	6月	6月
	7月	7月
	8月	8月
	9月	9月
	10月	10月
	11月	11月
	12月	12月
	1月	1月
	2月	2月
	3月	3月
	128	87
	132	92
	133	91
	134	91
	130	90
	131	91
	128	87
	128	92
	129	91
	123	91
	127	87
	129	85

3 通所系サービス事業

	通所介護 認知症対応型通所介護						第1号通所事業 介護予防認知症対応型通所介護					
目標	残存機能の維持、向上を図ることにより社会参加を促し、自身の存在意味を感じて頂けるようにサービス提供を実施する。						「介護予防」に着目し、運動器機能向上訓練や他社との交流を積極的に図って頂く事で、要介護にならないよう支援を行う。					
実施体制	【実施日数】通所介護 毎週月・火・木・金・土曜日 認知症対応型通所介護 毎週水曜日 【提供時間】通所介護 9:30~16:30 認知症対応型通所介護 10:00~16:00 【定員】通所介護 45名 認知症対応型通所介護 8名						【実施日数】 毎週 水曜日及び日曜日 【提供時間】 日曜日10:00~13:00 水曜日 ①10:00~13:00 ②13:10~16:10 【定員】 日曜日35名 水曜日 ①②各33名					
実費負担	1食あたり750円 (希望にてお茶・お菓子代50円)						1食あたり750円 (希望にてお茶・お菓子代50円)					
職員体制	通所介護 管理者・生活相談員1名、介護職員7名、看護師2名 認知症対応型通所介護 管理者・生活相談員1名、介護職員2名						管理者・生活相談員1名、介護職員6名、看護師2名					
利用者実績 (人)	通所介護						第1号通所事業					
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
	780	771	769	731	690	722	42	42	40	40	40	39
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	731	702	694	647	679	709	39	38	39	39	39	38
	認知症対応型通所介護						介護予防認知症対応型通所介護					
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
	5	6	6	6	7	6	0	0	0	0	0	0
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	7	7	6	5	4	4	0	0	0	0	0	0

令和元年度「屏風ヶ浦地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	
指定管理料	19,818,000	183,500	20,001,500	18,005,412	1,996,088	横浜市より
利用料金収入			0		0	基本的に、この行は入力しません
指定管理料充当 事業			0		0	
自主事業収入			0		0	基本的に、この行は入力しません
雑入	0		0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	基本的に、この行は入力しません
駐車場利用料金収入			0		0	基本的に、この行は入力しません
その他 (指定管理料充当)	0		0		0	
その他 (施設使用料相当額 法人負担分)			0		0	
その他 (提案時控除 法人負担分)			0		0	
収入合計	19,818,000	183,500	20,001,500	18,005,412	1,996,088	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	14,688,000	0	14,688,000	11,588,721	3,099,279	
本俸	12,313,000		12,313,000	7,431,954	4,881,046	
社会保険料	1,675,000		1,675,000	1,571,573	103,427	
手当計	660,000		660,000	2,528,941	△ 1,868,941	
健康診断費	40,000		40,000	26,253	13,747	
勤労者福祉共済掛金			0	0	0	
退職給付引当金繰入額			0	0	0	
その他			0	30,000	△ 30,000	
事務費	2,211,000	0	2,211,000	1,989,182	221,818	
旅費			0	33,606	△ 33,606	
消耗品費	750,000		750,000	960,915	△ 210,915	
会議賄い費			0	0	0	
印刷製本費			0	34,531	△ 34,531	
通信費	350,000		350,000	316,932	33,068	
使用料及び賃借料	0	0	0	117,785	△ 117,785	
横浜市への支払分			0	8,400	△ 8,400	自動販売機設置料
その他			0	109,385	△ 109,385	ルート回収
備品購入費	250,000		250,000	10,202	239,798	
図書購入費	150,000		150,000	140,129	9,871	
施設賠償責任保険	60,000		60,000	208,520	△ 148,520	
職員等研修費	13,000		13,000	7,952	5,048	
振込手数料			0	0	0	
リース料	628,000		628,000	78,092	549,908	
手数料			0	0	0	
地域協力費	10,000		10,000	80,518	△ 70,518	
その他			0	0	0	
事業費	632,000	0	632,000	623,394	8,606	
運営協議会経費	42,000		42,000	33,394	8,606	
指定管理料充当 事業	590,000		590,000	590,000	0	
管理費	2,287,000	0	2,287,000	3,105,110	△ 818,110	
建築物・建築設備点検	12,000		12,000	0	12,000	
光熱水費	1,070,000	0	1,070,000	1,100,287	△ 30,287	
電気料金			0	833,951	△ 833,951	
ガス料金			0	53,568	△ 53,568	
水道料金			0	212,768	△ 212,768	
清掃費	235,000		235,000	389,485	△ 154,485	
修繕費	474,000		474,000	292,777	181,223	予算:指定額
機械警備費	66,000		66,000	44,795	21,205	
設備保全費	430,000	0	430,000	416,721	13,279	
空調衛生設備保守	200,000		200,000	209,044	△ 9,044	
消防設備保守	20,000		20,000	14,931	5,069	
電気設備保守	60,000		60,000	45,689	14,311	
害虫駆除清掃保守			0	0	0	
駐車場設備保全費			0	0	0	
その他保全費	150,000		150,000	147,057	2,943	
共益費			0	0	0	
その他			0	861,045	△ 861,045	施設維持管理以外の10万円以上契約
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0	0	0	基本的に、この行は入力しません
消費税			0	0	0	
印紙税			0	0	0	基本的に、この行は入力しません
その他 ()			0	0	0	基本的に、この行は入力しません
事務経費 (計算根拠を説明欄に記載)	0	0	0	0	0	基本的に、この行は入力しません
本部分			0	0	0	基本的に、この行は入力しません
当該施設分			0	0	0	基本的に、この行は入力しません
二一対対応費			0	0	0	基本的に、この行は入力しません
支出合計	19,818,000	0	19,818,000	17,306,407	2,511,593	
差引	0	183,500	183,500	699,005	△ 515,505	

自主事業費収入			0	514,440	△ 514,440	自主事業への参加料等
自主事業費支出			0	892,619	△ 892,619	自主事業経費
自主事業収支	0	0	0	△ 378,179	378,179	

管理許可・目的外使用許可収入	0		0	95,307	△ 95,307	自動販売機手数料収入、コピー代
管理許可・目的外使用許可支出	0		0	0	0	
管理許可・目的外使用許可収支	0		0	95,307	△ 95,307	

収支予算書及び報告書（特別会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料（包括）	29,176,000		29,176,000	29,194,204	△ 18,204	横浜市より
指定管理料（介護予防）	140,000		140,000	141,300	△ 1,300	横浜市より
指定管理料（生活支援）	5,789,000		5,789,000	5,792,000	△ 3,000	横浜市より
利用料金収入			0		0	基本的に、この行は入力しません
指定管理料充当事業（包括）	0		0		0	
指定管理料充当事業（介護予防）	0		0		0	
指定管理料充当事業（生活支援）	0		0		0	
自主事業収入			0		0	基本的に、この行は入力しません
雑入	0	0	0		0	
印刷代	0		0		0	
自動販売機手数料	0		0		0	基本的に、この行は入力しません
駐車場利用料金収入	0		0		0	基本的に、この行は入力しません
その他（指定管理充当分）	0		0		0	
その他（提案時控除 法人負担分）	0		0		0	
収入合計	35,105,000	0	35,105,000	35,127,504	△ 22,504	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	32,060,000	0	32,060,000	29,823,139	2,236,861	
本俸	22,401,700		22,401,700	17,642,174	4,759,526	
社会保険料	3,608,300		3,608,300	3,678,890	△ 70,590	
手当計	6,000,000		6,000,000	8,405,158	△ 2,405,158	
健康診断費	50,000		50,000	36,517	13,483	
勤労者福祉共済掛金			0		0	
退職給付引当金繰入額			0		0	
その他			0	60,400	△ 60,400	
事務費	718,000	0	718,000	1,119,081	△ 401,081	
旅費			0	40,537	△ 40,537	
消耗品費	200,000		200,000	145,739	54,261	
会議賄い費			0		0	
印刷製本費			0	51,777	△ 51,777	
通信費	478,000		478,000	710,461	△ 232,461	
使用料及び賃借料	0	0	0	29,076	△ 29,076	
横浜市への支払分	0		0	0	0	
その他	0		0	29,076	△ 29,076	ルート回収
備品購入費			0		0	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険	30,000		30,000	55,429	△ 25,429	
職員等研修費	10,000		10,000	28,784	△ 18,784	
振込手数料			0		0	
リース料			0		0	
手数料			0		0	
地域協力費			0	21,403	△ 21,403	
その他			0	35,875	△ 35,875	
事業費	1,594,000	0	1,594,000	879,645	714,355	
協力医	630,000		630,000	336,000	294,000	予算：指定額
指定管理料充当事業（包括）	515,000		515,000	421,662	93,338	
指定管理料充当事業（介護予防）	140,000		140,000	83,608	56,392	
指定管理料充当事業（生活支援）	309,000		309,000	38,375	270,625	予算：指定額
管理費	733,000	0	733,000	883,791	△ 150,791	
建築物・建築設備点検	12,000		12,000		12,000	予算：指定額
光熱水費	300,000	0	300,000	292,481	7,519	
電気料金				221,683	△ 221,683	
ガス料金				14,240	△ 14,240	
水道料金				56,558	△ 56,558	
清掃費	70,000		70,000	103,535	△ 33,535	
修繕費	126,000		126,000	77,824	48,176	予算：指定額
機械警備費	60,000		60,000	11,907	48,093	
設備保全費	165,000	0	165,000	151,744	13,256	
空調衛生設備保守	73,000		73,000	55,568	17,432	
消防設備保守	5,000		5,000	3,969	1,031	
電気設備保守	20,000		20,000	12,145	7,855	
害虫駆除清掃保守			0		0	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	67,000		67,000	80,062	△ 13,062	
共益費			0		0	
その他			0	246,300	△ 246,300	施設維持管理以外の10万円以上契約
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税	0		0		0	
印紙税			0		0	
その他（ ）			0		0	基本的に、この行は入力しません。
事務経費（計算根拠を説明欄に記載）	0	0	0	0	0	
本部分			0		0	
当該施設分			0		0	
二一ズ対応費			0		0	
支出合計	35,105,000	0	35,105,000	32,705,656	2,399,344	
差引	0	0	0	2,421,848	△ 2,421,848	

自主事業費収入	0		0	257,100	△ 257,100	自主事業への参加料等
自主事業費支出	0		0	800,745	△ 800,745	自主事業経費
自主事業収支	0		0	△ 543,645	543,645	

管理許可・目的外使用許可収入			0	0	0	駐車場利用料金・自動販売機手数料収入等法人収入
管理許可・目的外使用許可支出			0	0	0	使用料（横浜市への支払等）
管理許可・目的外使用許可収支	0	0	0	0	0	

令和元年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名: 横浜市屏風ヶ浦地域ケア

2019年4月1日～2020年3月31日

(単位: 千円)

科目	第1号介護予防支援				介護予防支援			居宅介護支援				通所介護				通所介護 (認知症対応)				第1号通所介護				
	単月予算	年間予算	決算	差引	予算	決算	差引	単月予算	年間予算	決算	差引	予算	年間予算	決算	差引	予算	年間予算	決算	差引	予算	年間予算	決算	差引	
収入																								
介護保険収入	340	4,080	7,108	-3,028			0	1,700	20,400	18,511	1,889	6,675	80,100	88,048	-7,948	80			80	992	11,904		992	
その他	355	4,260	0	0	0	0	0	34	408	346	62	1,708	20,496	21,271	-775	0		0	0	通所介護に一緒に計上	通所介護に一緒に計上		0	
事業-負担金収入				0			0				0	996	11,952	13,253	-1,301	0			0	0	0		0	
				0			0				0				0	0			0	0	0		0	
				0			0				0				0	0			0	0	0		0	
				0			0				0				0	0			0	0	0		0	
食事収入				0			0				0	712	8,544	8,018	526	0			0	0	0		0	
その他(認定調査料)				0			0	34	408	346	62				0	0			0	0	0		0	
収入合計(A)	695	8,340	7,108	1,232	0	0	0	1,734	20,808	18,857	1,951	8,383	100,596	109,319	-8,723	80		0	80	992	11,904	0	992	
支出																								
人件費	560	6,720	6,543	177			0	1,154	13,848	14,233	-385		0	63,170	-63,170	通所介護に一緒に計上			#VALUE!	通所介護に一緒に計上	通所介護に一緒に計上		#VALUE!	
事務費	18	216	638	-422			0	77	924	990	-66		0	14,228	-14,228	1			1	通所介護に一緒に計上	通所介護に一緒に計上		#VALUE!	
事業費	1	12	6	6			0	5	60	61	-1		0	15,384	-15,384	通所介護に一緒に計上			#VALUE!	通所介護に一緒に計上	通所介護に一緒に計上		#VALUE!	
管理費	0			0			0	0			0				0	通所介護に一緒に計上			#VALUE!	通所介護に一緒に計上	通所介護に一緒に計上		#VALUE!	
その他				0	0	0	0			0	0			49	-49	0		0	0	0	0		0	
利用者負担軽減額				0			0				0				0				0	0	0		0	
消費税				0			0				0				0				0	0	0		0	
介護予防プラン委託料				0			0				0				0				0	0	0		0	
				0			0				0				0				0	0	0		0	
				0			0				0				0				0	0	0		0	
その他				0			0				0			49	-49				0	0	0		0	
支出合計(B)	579	6,948	7,187	-239	0	0	0	1,236	14,832	15,284	-452		0	92,831	-92,831	#VALUE!		0	#VALUE!	0		0	#VALUE!	
収支(A)-(B)	116	1,392	-79	1,471	0	0	0	498	5,976	3,573	2,403		0	16,488	84,108	#VALUE!		0	#VALUE!	992	11,904	0	#VALUE!	

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。
 ※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

横浜市屏風ヶ浦地域ケアプラザ

令和元年度 自主事業計画書・報告書

事業	1 地域活動交流事業	5 共催(1と3)
	2 地域包括支援センター運営事業	6 共催(2と3)
	3 生活支援体制整備事業	7 3事業共催(1と2と3)
	4 共催(1と2)	
事業の性質	1 優先的に取り組みが求められる事業	

対象者	1 高齢者	5 地域
	2 障害児・者	6 事業者
	3 養育者及び乳幼児	7 その他
	4 子ども・青少年	

番号	事業名	開始年度	事業	主な対象者	従たる対象者	事業の性質	事業目的	事業内容・実施時期	実施回数	延べ参加人数
1	ブラチナ体操	平成18年度	7 共催(1と2と3)	1 高齢者	概ね80歳以上	1 優先的に取り	介護予防の運動機能向上、閉じこもり予防のための事業として実施。	・介護予防の運動機能向上、閉じこもり予防のための事業として実施。対象者をおおむね80歳以上とし、座位中心の運動プログラムを提供している。体力低下のある方、膝・腰痛がある方でも参加できる内容としている。体操終了後、お茶とお菓子を用意し、交流の場を設けている。講師は外部の運動指導士。 ・毎週木曜日開催。	41	559
2	すまいる体操クラブ	平成22年度	7 共催(1と2と3)	1 高齢者	概ね80歳以上	1 優先的に取り	体力向上プログラムの卒業生を中心に介護予防を目的とした体操の教室。平成23年から自主化した。グループでの継続が難しくなり、平成23年5月より自主事業として支援することとなった。	・座位中心の運動を中心に、しなやかな体作りを目指し、ストレッチ、リズム体操、マット運動、筋肉トレーニングを組み合わせて行う。講師は外部の運動指導士。 ・第1、第3土曜日開催	21	205
3	屏風ヶ浦・汐見台地区キャラバン・メイト連絡会	平成29年度	7 共催(1と2と3)	5 地域	地区 屏風ヶ浦 キャラバン・メイト	2 発展させるね	H29年度から定期的に開催していた連絡会を継続していくことで、会のメンバーとしての役割を持っていくことが出来るよう支援していく。認知症施策や福祉施設、屏風ヶ浦ケアプラザでの取り組みをともに検討しながら活動していく。また、キャラバンメイト同士の親睦を深めることで活動の促進にも努める。連絡会を継続・発展させていくことで、今後の地域に対する認知症普及啓発を共同で取り組んでいく。	・キャラバン・メイト連絡会の活動について検討する。 ・認知症サポーター養成講座での参画。 ・地域における高齢者サロンでの参画。 ・奇数月第一金曜日開催	9	62
4	もりもり広場連絡会拡大版	平成30年度	3 生活支援体制	5 地域	もりもり広場に 関する方々	1 優先的に取り	2018年1月に「もりもり広場」が開所し、3ヶ月を経た4月度からもりもり広場の広場長とケアプラザ所長他各職種が参加した、連絡会を定期開催している。その会では、月の利用者の推移や活動内容の検討、ボランティア活動の場の活用などの意見交換を行なっている。半年に一度、拡大版の連絡会を開催し、参加者を多岐に広げ多方面での意見交換を行なうことで、より良い企画や活動の活性化を図る。また課題の共有や解決に向けた意見交換を行なう。	もりもり広場に関わる関係者やボランティアが集まり、意見交換や情報共有をする。また、広場長から1年経過した広場の様子や課題などを報告し、それらの意見交換を行なう。それぞれの活動者や関係者の繋がりを、今後に活かしていく。	1	26
5	介護者のつどい	平成18年度	2 包括	1 高齢者	介護をしている家族	1 優先的に取り	介護者の方にお集まり頂き、お互いの介護の悩みについて話し合いを行う。	・介護という悩みを持つ方々と語り合ったり、ボランティアが作った昼食を楽しく召し上がって頂くことにより、少しでも悩みを軽減し、リフレッシュしていただく。 ・毎月(奇数月第3土曜日・偶数月第3木曜日)	11	106
6	オヤジの台所	平成23年度	1 地域交流	5 地域	概ね65歳以上の男性	2 発展させるね	地域の団塊世代の男性のコミュニティ作り。日頃ケアプラザ内に入る機会が少ない男性にケアプラザの存在を知って頂く。食欲が落ちてきていたり、食に対する興味が薄れてくる年代の方達に料理に興味を持って頂くきっかけ作り。男性が自宅で料理することで夫婦・家族の会話が増える手助けとなる事を目的とする。	団塊世代の男性でも簡単に楽しく作ることができる料理の作り方を教えてもらう。その後は講師を交えた試食会を行い、参加者同士の交流も行う。 ・第2木曜日	9	66
7	障害者スポーツ余暇支援COSMOS	平成23年度	1 地域交流	2 障害者	就労中の障害者	1 優先的に取り	余暇活動の場が少なく、引きこもりがちになりやすい一般就労や特例子会社に就労している障害者を対象とした健康維持のためのスポーツ余暇活動。	磯子スポーツセンター職員を講師とした障害者スポーツクラブ。 平成26年4月から新杉田地域ケアプラザと共催事業となった。 事業の企画・運営・予算面でも協働していく。 ・毎月1回(日曜日、8月休み)	9	140
8	放課後余暇支援Happiness	平成23年度	1 地域交流	2 障害者	障害者を持つ0歳児	1 優先的に取り	個別支援学級の学生の放課後の居場所を作り、貸室団体や地域の様々な方に余暇の講師を依頼し、交流の場を広げていく。	森中学校、汐見台中学校の個別支援学級へ通う学生の放課後の余暇活動の場を提供する。 ・第2第4水曜日	0	0
9	整体ヨガと骨盤体操	平成22年度	1 地域交流	7 その他	養育中の親	1 優先的に取り	激しく身体を動かさずダンスのような体操ではなく、整体のようにボディコンディショニングを目的とした講座へのニーズが多く企画した。ケアプラザでの講座参加時のみではなく、自宅でも行える整体講座を開催し、養育中の親の健康増進を図る。	乳幼児を養育中の親を対象とした整体ヨガストレッチ体操。 ・第2金曜日	11	106
10	いそびゴールデンウィーク	平成28年度	1 地域交流	5 地域	地域一般	1 優先的に取り	いそびゴールデンウィークに参加し、地域の方にケアプラザに来館していただく。摩擦やエネルギー等科学に親しんでもらう。	ストローや牛乳パックなど身近にある物を使って身近な科学を体験する。	1	26

番号	事業名	開始年度	事業	主な対象者	従たる対象者	事業の性質	事業目的	事業内容・実施時期	実施回数	延べ参加人数
11	3B親子体操	平成20年度	1 地域交流	3 乳幼児	養育中の親と子ども	1 優先的に取り	乳幼児とその親と一緒にする体操教室を行うことにより、親子の絆を育むとともに健康づくりの一助となす。また、同じ養育の悩みを持つ親同士の交流の場となる。	日本3B体操協会公認指導員を講師として実施。専用用具(ボール、ベルダー、ベル)を使用した体操を行う。 ・第1金曜日	8	198
12	森町内会と施設事業所との情報交換会		3 生活支援体制	5 地域	森町内会役員と施設事業所	1 優先的に取り	森町内会にある施設事業所との顔の見える関係づくりを継続していくことで、地域の見守りや繋がりができることを目的とする	集まった町内会や民生委員、施設事業所などがそれぞれの活動内容を共有し、その中で気づきや課題などの意見交換をする	0	0
13	ケアマネサロン		2 包括	1 高齢者	区内、エリア内ケアマネジャー	1 優先的に取り	ケアマネジャーの質の向上と各事業所間、異業種間との顔の見える関係作りを目的とする。	区内包括支援センター・主任ケアマネ連絡会と共催も含め、年に6回～7回程度を目標に開催をする。	6	158
14	わくわくキッズ	平成23年度	1 地域交流	3 乳幼児	養育中の親と子ども	1 優先的に取り	屏風ヶ浦保育園、屏風ゆめの森保育園、ケアプラザが共催して開催することにより、地域へ向けた子育て支援活動を実施する。地域に開かれた社会資源としての位置づけを明確にし、地域の中での広がりを持った保育活動の視点のひとつとなることを目的とする。	屏風ヶ浦保育園、屏風ゆめの森の保育士によるリズム体操や用具を使い体操を動かす遊び、また保育園の調理師による離乳食講座などを行いながら同時に子育て相談も行う。 ・年3回(5月、7月、11月)	3	71
15	地域の方々が講師になる講座	平成24年度	1 地域交流	5 地域	地域一般	1 優先的に取り	地域の方々の得意なものを地域へつなげる。	地域の方々が講師となる講座。料理講座や物作りなど。 ・年5回(6月、8月、11月2回、12月)	5	76
16	コロポックルの音あそび	平成30年度	1 地域交流	3 乳幼児	0歳～未就学児の親	1 優先的に取り	0歳から音楽に親しみ「感じるこころ」「聴くこころ」見るところなど豊かな感性を育むと同時に地域と繋がるこきかけ作りとなるよう支援していく。	リズムに合わせて親子でからだを動かしたり、小さな楽器の音を出したり、絵本に出てくる動物の鳴き声を聴いたり声に出してマネをするなどして0歳児から音楽に触れ合う。 ・第3月曜日(7月、9月休み)	9	427
17	おんぶの輪♪	平成27年度	1 地域交流	5 地域	地域一般	1 優先的に取り	楽譜を見ながら歌うことにより脳を活性化させ、日常を元気に過ごすことの手伝いをする。また、おなかから大きな声を出し歌うことで体幹をしっかりとさせることにつながる。	季節にあった様々なジャンルの歌を、楽譜を見ながら歌う。 ・第2月曜日(1月休み)	10	391
18	女性初心者麻雀教室	平成27年度	1 地域交流	5 地域	地域一般	2 優先的に取り	麻雀が全く初めてだという女性の方たちを対象とした、趣味を通じて地域との繋がりが、仲間作りのきっかけとなる。	全く麻雀を経験したことのない女性の方たちを対象とした麻雀教室。講師は貸室団体のボランティアの皆さん。 ・第1第3火曜日	22	179
19	至福の旬菜ごはん	平成30年度	1 地域交流	5 地域	地域一般	1 優先的に取り	健康生活支援。普段の家庭料理が工夫次第で、健康を気づけた季節感や彩りのある食事になることを実感してもらい、家庭での会話が増えることにつながることを目的とする。	旬の物を使った季節感のある献立を実施する。美味いだけでなく見た目にも美しい料理となるよう作り方の他に盛り付け方なども学ぶ。 ・年4回	4	32
20	男性が作る行事食	平成30年度	1 地域交流	1 高齢者	概ね60歳以上の男性	1 優先的に取り	高齢者支援。地域の団塊世代男性のコミュニティ作り。また、男性が自宅で料理することによって、家庭でのコミュニケーションにもつながることを目的とする。	男性の為の料理教室。行事食の由来や楽しみ方を聞きながら実習を行う。 12月はおせち料理、1月は中国(春雪)料理、3月はお花見弁当の予定。	2	12
21	おもてなし料理	平成30年度	1 地域交流	5 地域	地域一般	1 優先的に取り	健康生活支援。手軽にできる家庭料理を学び、身近な材料で健康的な食事が用意できることを実感してもらい、家庭内で健康に関する会話が増えることを目的とする。	身近にできるおもてなし料理を3回講座で行う。	0	0
22	クリスマスケーキを作ろう	平成30年度	1 地域交流	7 その他	養育中の方	1 優先的に取り	子育て支援。子育て中のお母さん同士の交流と親子でお菓子作りをするきっかけとなる手伝い。	自宅で(親子で)「簡単にできて」「作って楽しい」クリスマスケーキ作り。 ・年1回	1	10
23	スマイルティーンズ	平成21年度	1 地域交流	2 障害者	中学生と高校生と障害者	1 優先的に取り	障害を持つ中高生の夏期・冬期の長期休暇中の居場所と社会活動の場の提供。	障害を持つ中高生の長期休暇の余暇支援。 ・年6回	6	38
24	ボディメイクエクササイズ	平成31年度	1 地域交流	5 地域	地域一般	2 優先的に取り	これまでの高齢者対象の健康体操とは違う、あまりケアプラザを利用することがなかった世代の方を対象とした健康、姿勢、筋力維持などに役立つエクササイズを取り入れることによって、ケアプラザの利用層の増加と参加者の健康維持に繋げる。	ボクシングエクササイズを応用した健康エクササイズ。初めての方や幅広い世代(20代～50代)が参加できる内容となっている。 ・第1水曜日	11	117

番号	事業名	開始年度	事業	主な対象者	従たる対象者	事業の性質	事業目的	事業内容・実施時期	実施回数	延べ参加人数
25	将タイム ～将棋に親しもう～	平成 31年度	1 地域 交	5 地域	地域 一般	に1 取 組 優 先 的	小学生を対象としたサロンを定期的に開催することで、地域のボランティアさんや他の小学校の子ども達との交流、繋がりをつくる。	地域のボランティアさんが先生となって行う小学生を対象とした将棋サロン。 ・第2金曜日	11	68
26	健康サポート体操	平成 30年度	1 地域 交	5 地域	地域 一般	に1 取 組 優 先 的	自宅でも行えること健康体操を体験し、健康増進を図る。	手軽なフィットネスツールを使った地域にお住まいの方を対象とした健康体操。 ・第1月曜日(祝日は休み)	7	73
27	布ぞうり作り	平成 23年度	1 地域 交	5 地域	地域 一般	に1 取 組 優 先 的	リサイクルによる布ぞうり作りを習うことにより、ゴミの排出量を減らし、3R活動の一助となることを目的とする。	袖を通すことなくなったTシャツや古布を使った布ぞうり作り。 ・7月	1	23
28	文化祭	平成 22年度	1 地域 交	5 地域	地域 の方 々	に1 取 組 優 先 的	文化祭の開催によって、ケアプラザを地域の方に、身近な存在として感じていただく。ケアプラザの貸室利用団体の日頃の練習の発表の場として、また作品展示の場とし、活動の周知を図り、地域と繋がることによって居場所作りにつなげることを目的とする。	貸室団体による発表(楽器演奏、コーラス、フラダンス、手話コーラス、詩吟など)、貸室団体作品展示・小物販売、キッズコーナー、作業所のクッキーやパン・やきそばの販売など11月開催	1	500
29	調理室清掃と交流会	平成 22年度	1 地域 交	7 その他	貸室 登録 団 体	に1 取 組 優 先 的	調理室利用団体とケアプラザの交流を深めると共に、調理室利用団体同士の交流を深める。お互いに気持ちよく使用できる環境作り。	今年度調理室利用のあった団体に調理室を清掃していただき、その後利用に関しての意見交換や情報共有をケアプラザ職員も交えて行う。 ・2月	1	16
30	ボランティア交流会	平成 23年度	1 地域 交	7 その他	ラ 体 貸 登 登 イ 録 録 ア ボ 団	に1 取 組 優 先 的	ボランティア活動をしている貸室利用団体と登録ボランティア、ケアプラザとの交流を図り、ボランティアさん同士の情報を共有することで、ボランティア活動に繋げる。日頃の活動への感謝の意を伝える。	団体、個人それぞれの活動の内容の紹介と交流。	0	0
31	シニアボラン ティア講座	令和 元年度	3 生活 支 援 体 制	5 地域	地域 の方 々	優 先 的 に 取 組 む	より豊かな生活を送るために、元気な高齢者など地域の方々がボランティア活動を行うことにより、健康増進や介護予防、社会参加や地域貢献を通じた生きがいづくりの促進と地域との交流の促進を目的とする。	①ボランティアって何だろう?と題し、クイズマツチンカードを用いながら、ボランティア活動について学ぶ。 ②よはまシニアポイントボランティアポイントについて学び、活動へのきっかけとなる。 ③ボランティア活動の具体的な内容や事例を通して自身でやれることへの一歩を導く。	3	67
32	Yワイひろばの活用 について話し合う会	平成 31年度	3 生活 支 援 体 制	7 その他	運 営 団 体 ・ 地 域 住 民	優 先 的 に 取 組 む	前回の話し合いから半年が経過したので、どのような活動が行われてきたかの報告と、その後のご近所の方々からのご意見をお伺いし共有すること、今後に企画されている。横濱市政政局のこども学習支援モデル事業について、局と法人に説明をしていただきご近所への周知の場とする。	・これまでの活動について、Yワイひろばについてのチラシを配布し説明をする。(太田住建より) ・これまでの屏風ヶ浦・新杉田地域ケアプラザでの活用について報告をする。(両ケアプラザ生活支援コーディネーターより) ・これから始まる新しい活動や事業について説明する。(政策局・たすけあいゆいより)	1	19
33	コーヒーを楽しむ会 (珈琲亭)	令和 元年度	3 生活 支 援 体 制	5 地域	地域 の方 々	発 展 さ せ る ね	・地域の方々で得意な事や、やってみたいことを通して仲間づくりをし、ボランティア活動や社会参加を促し地域の人や居場所づくり等を目的とする。 ・仲間づくりからケアプラザの団体登録につながる。	生活支援体制整備事業で昨年度(2018年)開催した「地域デビュー講座」の参加者の中でコーヒー好きが集まり、自主的な声掛けから5名の仲間づくりが出来た。今年度はコーヒー豆の知識や、コーヒーの淹れ方(ドリップ式・サイフォン式)について学びコーヒー会を開催する目的を持って活動することになり、その活動に向けて後方支援していく。	7	90
34	お・も・て・な・し講 座	令和 元年度	3 生活 支 援 体 制	5 地域	地域 の方 々	優 先 的 に 取 組 む	地域の方々が、サロンや居場所づくりの担い手となり、会を催すときに有効な知識やスキルを身に付ける講座を開催し、居場所づくり等のきっかけとなり、後に担い手となることを支援していく。	①コーヒーの淹れ方を学びゆったりとコーヒーを味わく空間づくりを学ぶ。 ②テーブルセッティングの基本や良い場づくりの方法などを講座を通して学ぶ。またサロンなどで参加者と一緒に楽しめる小物作りや場づくりの方法などを学ぶ。	0	0
35	いきいきシニアセカ ンドライブ講座	平成25 年度	2 包 括	5 地域	地域 の方 々	に1 取 組 優 先 的	地域のシニア世代の方々に、老後に役立つ講座を、全8回で行う。	高齢者・シニア世代に向けた、権利擁護(シニア世代のお金の話)、栄養学・口腔ケアから健康を・ロコモ体操・認知症予防(音楽療法)、高齢者施設について、介護保険制度について、シニア世代を「いきいき」と快適に過ごす為に学ぶ。	8	112
36	認知症予防の為 のバステルアート	令和元 年度	2 包 括	5 地域	地域 の方 々	優 先 的 に 取 組 む	認知症予防の為の、バステルアート 月に1回の講座で、ハガキサイズの作品を2枚以上作成。右脳の活性化と、交流を持つ楽しい時間を提供する。	月1回2時間の講座で、毎回季節にあったテーマに沿って、バステルアートで作品を作る。 作品作りで、黙々と手を動かす無心になって作品作りをする事、また仲間とお話しながら、交流を持ち、毎回最後には、お互いの作品の鑑賞会を行い、お互いの作品の個性を尊重しお互いを褒めあい、毎回楽しい気持ちで帰る。	9	56
37	認知症サポーター 養成講座	平成25 年度	2 包 括	5 地域	地域 の方 々	に1 取 組 優 先 的	認知症についての、普及啓発。 地域の小中学校、地域の方、福祉事業所向けの講座。認知症になっても、地域に住み続けられるをスローガンに講座を行う。	認知症についての、知識や接し方を学び、認知症を身近に感じ、良く分からない怖い病気という認識を無くし、認知症の人を温かく見守る事の大切さを、DVDや寸劇を活用分りやすく学ぶ。	6	638
38	親子でワガママ 楽しい料理教室	令和元 年度	1 地域 交	2 障 害 者	障 害 者 (小 学 生)と 保 護 者	に1 取 組 優 先 的	料理をすることの楽しさや一緒に作り上げていく楽しさ、ひとつでも出来ることの増える楽しさを感じてもらい、家で出来るお手伝いと一緒に作業することの楽しさが増えることを目的とする。	親子が一組となって、障害児(小学生)ひとりひとりのレベルに合わせて料理を作る。包丁が使えない児童は手でちぎっても出来るメニュー。 ・8月(夏休みの間に2回)	2	5
39	ハビママ ヨガ	令和元 年度	1 地域 交	3 乳 幼 児	赤 ち ゃ ん と ママ	に1 取 組 優 先 的	産後の体のケアと、参加者同士の子育てに関する情報交換等を通して、ママ同志のコミュニケーションを図る。 お子さんと触れ合いながら行うことで、お子さんとの心の触れ合いや情操教育など子育て環境に役立っている。	産後1ヶ月～1歳未満のお子さんとママと一緒に参加する産後の体と心をケアするヨガ。 ・9月～3月 月1回	5	98